

◆北京の邦人らAMDAに医療用ガウン寄贈 北京の日本人団体「北京日本倶楽部」などは新型コロナウイルス感染症が続く札幌市や、国際医療援助団体「AMDA」（岡山市）などを支援するため医療用ガウン計1万着を贈る。1日、北京市内で梱包（こんぼう）作業を行った。来週にも届く予定。

同倶楽部によるガウン支援は5月に続いて2回目。中国で感染が深刻化した際にAMDAなどからマスク提供などの支援を受けたことから「恩返しに」と、北京在住の日本人から寄付を募って中国製のガウンを購入した。

贈るのは札幌市と神奈川県にそれぞれ4千着、AMDAに2

千着。札幌市では市立札幌病院など19の医療施設に配布される。日本でマスク不足の状況は改善しつつあるが、医療用ガウンは依然足りないという。（北京共同）